

平成23年5月2日

統計トピックスNo. 51

我が国のこどもの数

—「こどもの日」にちなんで—

（「人口推計」から）

総務省統計局では、5月5日の「こどもの日」にちなんで、平成23年4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

要 約

- 1 こどもの数は1693万人、30年連続の減少
- 2 こどもの割合は13.2%、37年連続の低下
- 3 こどもの割合は諸外国と比べ最低水準

この資料の人口は、「平成22年国勢調査人口速報集計による人口」を基準として推計した平成23年4月1日現在における人口です。

この資料に掲載した「人口推計」では、国勢調査による人口を基礎に、その後の人口の動向を他の人口関連資料から得て、毎月1日現在の人口（ただし、毎年10月1日現在の人口については、都道府県別等の詳細な人口）を算出しています。

なお、推計の基準となる人口は、本年3月に改定しており、これに伴い、過去の値も修正しました。このため、当統計トピックスは、昨年5月4日公表の統計トピックスNo. 46『我が国のこどもの数—「こどもの日」にちなんで—』の値とは一致しない場合があります。

*この統計トピックスの人口は、本年3月の人口の動向に関する統計が未公表のため、一定の仮定の基に推計したものであり、東日本大震災の影響は反映されていません。

1 こどもの数は1693万人、30年連続の減少

平成23年4月1日現在におけるこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、前年に比べ9万人少ない1693万人で、昭和57年から30年連続の減少となり、過去最低となりました。

男女別では、男子が868万人、女子が825万人で、男子が女子より43万人多く、女子100人に対する男子の数（人口性比）は105.2となっています。（表1）

こどもの数を年齢3歳階級別にみると、12～14歳が359万人、9～11歳が352万人、6～8歳が332万人、3～5歳が324万人、0～2歳が325万人となっており、0～2歳は3～5歳より1万人多くなっています。また、総人口に占める割合は、12～14歳が2.8%、9～11歳が2.8%、6～8歳が2.6%、3～5歳が2.5%、0～2歳が2.5%となっています。

（表2、図1）

これを中学生の年代（12～14歳）、小学生の年代（6～11歳）、未就学の乳幼児（0～5歳）の三つの区分で見ると、それぞれ359万人（総人口の2.8%）、684万人（同5.3%）、649万人（同5.1%）となっています。（表2）

表1 男女別こどもの数

		平成23年 4月1日現在	平成22年 4月1日現在	対前年 増 減
こどもの 数 (万人)	男女計	1693	1702	-9
	男	868	873	-5
	女	825	830	-5
	人口性比	105.2	105.1	0.1
総人口 (万人)	男女計	12797	12803	-6
	男	6229	6236	-7
	女	6568	6568	0
	人口性比	94.8	94.9	-0.1
総人口に占める こどもの割合(%)		13.2	13.3	-0.1

（注）表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ）。

図1 年齢3歳階級別こどもの数
（平成23年4月1日現在）

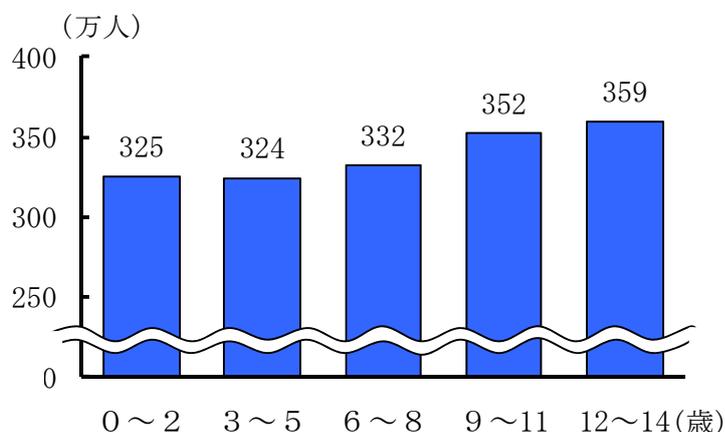


表2 男女、年齢3歳階級別こどもの数
（平成23年4月1日現在）

		こどもの 数	未就学の乳幼児（0～5歳）		小学生（6～11歳）		中学生 （12～14歳）		
			0～2歳	3～5歳	6～8歳	9～11歳			
人 口 (万人)	男女計	1693	649	325	324	684	332	352	359
	男	868	333	167	166	351	170	181	184
	女	825	316	158	158	334	162	172	175
総人口に占める 割合(%)		13.2	5.1	2.5	2.5	5.3	2.6	2.8	2.8

2 こどもの割合は13.2%、37年連続の低下

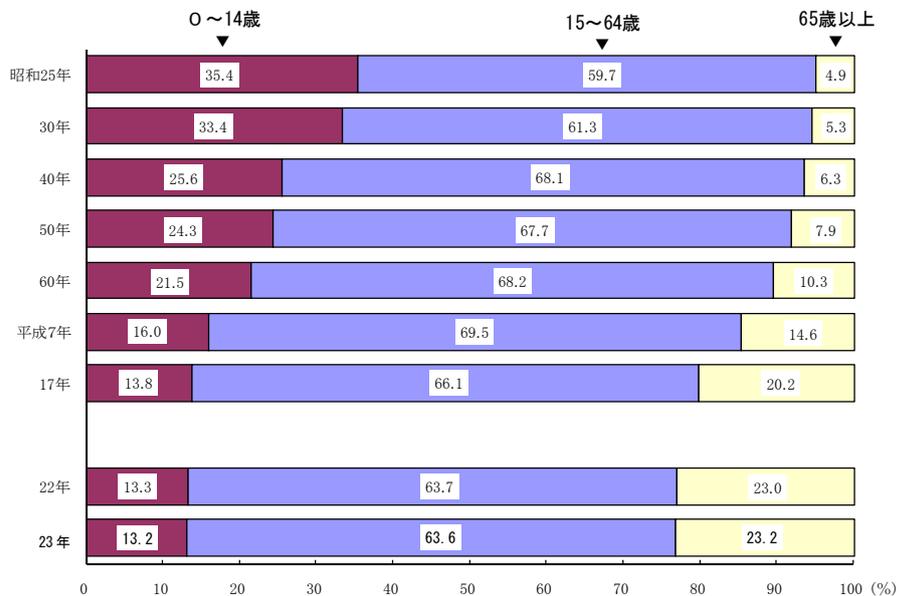
こどもの割合は、昭和25年には総人口の3分の1を超えていましたが、第1次ベビーブーム期（22年～24年）の後、出生児数の減少を反映して低下を続け、40年には総人口の約4分の1となりました。

その後、昭和40年代後半には第2次ベビーブーム期（46年～49年）の出生児数の増加によってわずかに上昇したものの、50年から再び低下を続け、平成9年には65歳以上人口の割合（15.7%）を下回って15.3%となり、23年は13.2%（前年比0.1ポイント低下）で過去最低となりました。

なお、こどもの割合は、昭和50年から37年連続して低下しています。

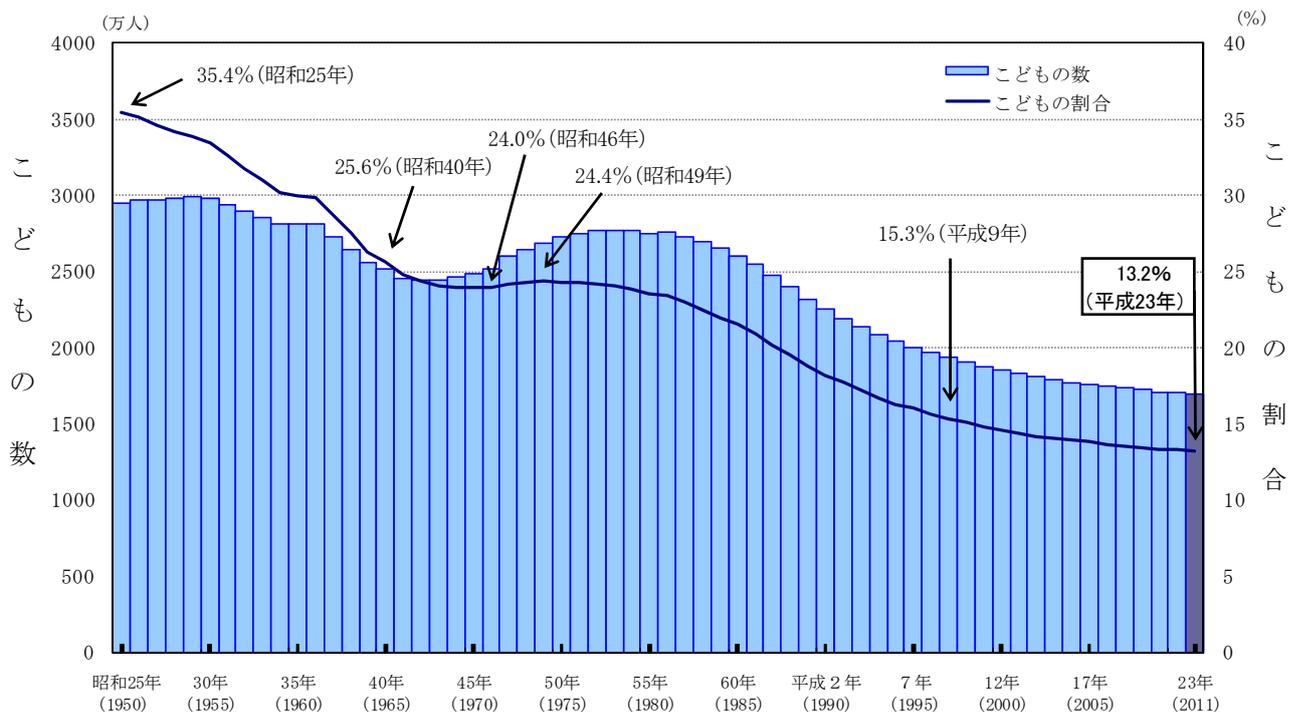
（図2、図3）

図2 年齢3区分別人口の割合の推移



資料：「国勢調査」による人口及び「人口推計」による人口
注) 平成22年及び23年は4月1日現在、その他は10月1日現在

図3 こどもの数及び総人口に占める割合の推移



資料：「国勢調査」による人口及び「人口推計」による人口
注) 平成22年及び23年は4月1日現在、その他は10月1日現在

3 こどもの割合は諸外国と比べ最低水準

調査年次に相違があるため厳密な比較はできませんが、こどもの割合を諸外国と比較すると、我が国が最も低い水準となっています。(表3)

表3 各国¹⁾におけるこどもの割合

国名	推計時点	総人口に占めるこどもの割合(%)	国名	推計時点	総人口に占めるこどもの割合(%)
日本 ²⁾	2011.4.1	13.2	トルコ ³⁾	2010.12.31	25.6
			ブラジル	2008.7.1	26.5
ドイツ ³⁾	2009.12.31	13.5	インドネシア	2008.7.1	27.2
イタリア ³⁾	2010.1.1	14.1	メキシコ	2008.7.1	29.4
ウクライナ ³⁾	2010.12.31	14.2	コロンビア	2008.7.1	29.6
スペイン ³⁾	2011.1.1	14.8	南アフリカ ³⁾	2010.7.1	31.0
韓国 ³⁾	2010.7.1	16.2	ミャンマー	2004.7.1	32.6
イギリス ³⁾	2009.7.1	17.5	フィリピン	2008.7.1	33.9
フランス ³⁾	2010.1.1	18.5	インド	2001.3.1	35.3
中国 ³⁾	2009.12.31	18.5	バングラデシュ ³⁾	2004.7.1	37.7
アメリカ合衆国 ³⁾	2010.7.1	20.1	エジプト	2000.7.1	37.7
タイ	2007.7.1	22.0	パキスタン	2007.7.1	41.6
ベトナム	2008.7.1	25.0	エチオピア	2008.7.1	42.8
イラン	2006.10.28	25.1	ナイジェリア	2003.7.1	44.3

資料：国連人口統計年鑑（2008年版）

注1) 推計時点が2000年以降で人口4000万人以上の国

2) 人口推計—平成23年4月1日現在（概算値）

3) 各国統計機関のホームページの最新の数値を掲載

<参考>

参考表 年齢3区分別人口及び割合の推移（各年10月1日現在）

年次	総人口 (万人)	0～14歳 (こどもの数)		15～64歳		65歳以上	
		人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)
昭和25年(1950)	8320	2943	35.4	4966	59.7	411	4.9
30年(1955)	8928	2980	33.4	5473	61.3	475	5.3
35年(1960)	9342	2807	30.0	6000	64.2	535	5.7
40年(1965)	9827	2517	25.6	6693	68.1	618	6.3
45年(1970)	10372	2482	23.9	7157	69.0	733	7.1
50年(1975)	11194	2723	24.3	7584	67.7	887	7.9
55年(1980)	11706	2752	23.5	7888	67.4	1065	9.1
60年(1985)	12105	2604	21.5	8254	68.2	1247	10.3
平成2年(1990)	12361	2254	18.2	8614	69.7	1493	12.1
7年(1995)	12557	2003	16.0	8726	69.5	1828	14.6
12年(2000)	12693	1851	14.6	8638	68.1	2204	17.4
17年(2005)	12777	1759	13.8	8442	66.1	2576	20.2
22年(2010)	12806	1696	13.2	8152	63.7	2958	23.1

資料：平成17年までは、「国勢調査」による人口

平成22年の総人口は、「平成22年国勢調査人口速報集計」による人口

平成22年の年齢3区分別人口及び割合は、平成22年国勢調査人口速報集計結果を基準とした「人口推計」による人口

《推計方法》

当統計トピックスは、「平成22年国勢調査人口速報集計による人口」を、平成17年国勢調査を基準とした人口の比率で分解することにより平成22年10月1日現在の年齢別人口を推計し、その後の各月の人口の動向を人口関連資料から得て算出した値から作成しています。

また、平成22年4月の総人口及びこどもの数は、「平成22年国勢調査人口速報集計による人口」を基に遡って補正した値となっています。

インターネットで、 統計教育をサポートします！



なるほど統計学園

検索

<http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.htm>

- 統計の意義や役割について分かりやすく解説しています。
- 統計の利用についての理解を深めてもらう工夫をしています。

..... 利用と問い合わせについて

- ◆ 「人口推計」の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>
- ◆ このトピックスは、次の URL から御覧になれます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi510.htm>
- ◆ このトピックスに掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。
(例) 「人口推計」(総務省統計局)

【問い合わせ先】

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp